

鬼怒テクノ通り希少動植物種モニタリング検討会

第19回 議事録要旨

(第1部 真岡バイパス・真岡北バイパス工区)

1. 日 時: 平成18年12月12日(火) 14:00 ~ 15:30

2. 場 所: 栃木県自治会館302会議室
栃木県宇都宮市昭和1-2-16

3. 検討内容:
1. 第17回議事録要旨確認
 - 鬼怒テクノ通り保全計画書(成案)の確認
 2. モニタリング調査結果及び保全対策実施報告
 - 貴重植物調査、移植作業報告
 - オオムラサキ調査
 3. 今後の工事計画(案)
 - 真岡バイパス
 - 真岡北バイパス
 4. 今後の調査計画(案)
 - 真岡バイパス
 - 真岡北バイパス

4. 議事要旨:
1. 第17回検討会議事録要旨
 - 了承された。
 2. モニタリング調査結果及び保全対策実施報告
 - A地区用水の移植地における今後の管理やモニタリング調査などについては、管理主体となる「もおか環境パートナーシップ会議」と十分な連携をとって進めて貰いたい。
 - 移植後2年目となるミヤマウズラは、活着状況を確認するため開花個体の有無に留意して調査を行って貰いたい。
 3. 今後の工事計画(案)
 - 了承された。

4. 今後の調査計画(案)

- オオタカ・サシバの調査計画は、以下の点を踏まえて真岡宇都宮バイパス工区の調査と整合を図って貰いたい。

改めて調査計画を検討し、後日座長、委員に報告することとした。

<全体>

- 各巢の巣立ちまでの状況が把握できるように、きめ細かい柔軟な調査体制を組むこと

<繁殖兆候調査>

- 調査時期:オオタカ2月～3月、サシバ4月以降

- 調査回数:オオタカ2回、サシバはオオタカよりも繁殖状況がわかりにくく、柔軟に対応すること

- その他 :過年度繁殖巣は、踏査を行うなど利用確認を行う

<繁殖状況調査>

- 調査時間:定点観察6時間(うち2時間は携帯用ビデオカメラ撮影併用)

- その他 :繁殖兆候が確認された場合は速やかに踏査を行い、繁殖巣の特定すること

- その他

- 次回検討会は、猛禽類の調査終了後の平成19年8月末から9月初旬に開催とする。